



南の丘学園高南小学校だより

# こうなん

花咲く高南っ子  
令和6年度 第5号  
R6・9・5

<南の丘学園幼小中一貫教育目標> 「夢に向かい 自分らしさを生かして ともに輝く子」の育成  
<学校経営目標> 笑顔の花咲く高南小

## 2学期始業式 式辞より

校長 兼子 美

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。始業式の朝、私が校門の所に立って登校してきた子供たちと挨拶をかわしていたら、本当にうれしい気持ちになりました。夏休みの期間、大きな事故やけが、病気等もなく、子供たちが元気に登校できて良かったと思いました。やはり、学校は子供たちあつての学校です。子供が主役です。

さて、2学期の始業式に「笑顔の花咲く高南小」をつくるために、子供たちに2つの作戦を伝え、先生たちと一緒に頑張っていこうと話しました。



### 【作戦その1】 挨拶

みんなが笑顔になるために、学校の自慢の「挨拶」、これを全校のみんなで頑張っていくことです。

毎朝、校門の所に立っていると、子供たちの挨拶にはいろいろな形があることに気が付きました。

- ・校長先生より先に挨拶をする人
- ・顔を見て、大きな声で挨拶をする人
- ・小さな声で挨拶をする人
- ・にこっと笑って挨拶をする人



- ・下を向いたまま挨拶をする人
- ・「グッドモーニング」と挨拶をする人
- ・頭だけ下げて声を出さない人
- ・黙って通り過ぎる人 等々



どの挨拶が良いか、悪いか、そういうことではありません。もしかしたら、黙って通り過ぎる人も、心の中で「おはよう。」と挨拶をしているかもしれません。挨拶をしたいけれど、恥ずかしいと思ってできないのかもしれませんが、でも、私はやっぱり子供たちの挨拶の声を聞くとうれしくなります。元気のない声や黙っている姿を見ると、「あれ、体の具合が悪いのかな。」「何か嫌なことでもあったのかな。」と心配になってしまうのです。

挨拶には、お互いを良い気持ちにする、元気にする不思議な力があります。この力を使って、1学期よりももっと気持ちの良い挨拶が飛び交う笑顔いっぱいの高南小にしていきたいと思います。

## 【作戦その2】 みんなでやってみよう!

「みんなでやってみよう!」を合言葉に、挑戦すること続け、自分も友達も力をぐんぐん伸ばしていく、そんな学校をつくっていくことです。

学校は、友達や先生と一緒に取り組み、「みんなでできる」ところに良さがあります。コロナ禍を経て、私たちは学校で学ぶ意義を再確認してきました。自分一人だと「もう、駄目だ。」と諦めてしまったり、うまくいかなかったりすることも、友達や先生と一緒にだとしてできることがたくさんあります。もちろん、一人で頑張ることも大切ですが、「学級や学年の友達といろいろ考えて、自分たちで力を合わせてやってみること」をぜひ大切にしてほしいと思います。

友達と一緒にできることを増やす、学級のみんでできることを増やす、2学期はそんな「挑戦」を目指していきたいと思います。



2学期は、友達と支え合い、高め合う様々な活動を通して、さらによりよい自分をつくろうと子供たちが頑張っていくことを期待しています。

ホームページに、学校だよりやブログ等を掲載しています。

以下のURLかQRコードから、ぜひ御覧ください。

<https://kounan-e.fukuroi.ed.jp/>

